

K.I.T. Yumekobo Formula Car Project

Monthly Report

2017.11 月号



† INDEX †

月間活動報告

MoTeC の確立に向けて

12 月の予定



Vol.4

1. 活動報告

11月は上旬に班内での設計発表会が開催されました。関連するパーツ同士のレイアウトに関する擦り合わせや車両コンセプトに対する設計方針の確認を行い、初歩的な設計ミスやコンセプトへのアプローチミスの改善を行いました。図1と図2は班内設計発表会の様子です。

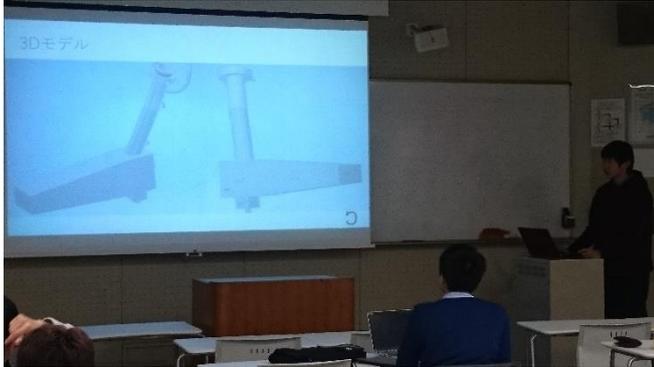


図1 班内設計発表会(燃料タンク)

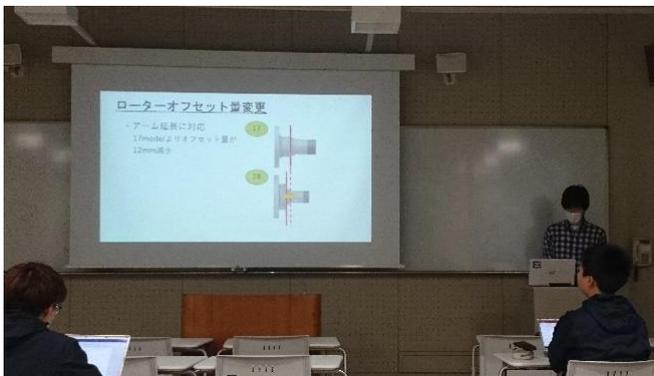


図2 班内設計発表会(ハブ)

中旬にはオープンキャンパスが開催され、夢考房の活動紹介の一環として車両展示を行いました。多くの方々に来ていただき、学生フォーミュラの活動について知っていただけたと思います。

下旬には全体の設計発表会が開催されました。班内設計発表会での指摘点の修正や予算の策定、今後の予定等を発表し、進捗の確認を行いました。

班内設計発表会から全体設計発表会までの期間が例年よりも短いため、初めてパーツを担当する1年生を中心に、モデリングの遅れや構造解析の不足が目立ちました。

TDから各パーツへ次回の発表までのタスクが指示され、やるべきことが明確化されました。次回の発表までの彼らの努力に期待したいと思います。図3から図5は全体設計発表会の様子です。



図3 全体設計発表会(排気)

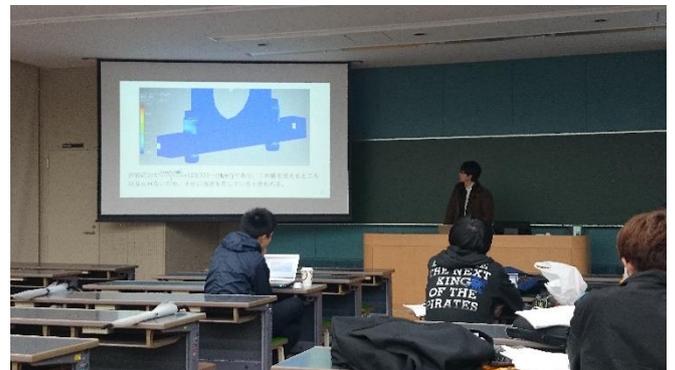


図4 全体設計発表会(駆動)



図5 全体設計発表会(吸気)

2. MoTeC の確立に向けて



工学部 電気電子工学科 3年

高久 佳雅

(タカク ヨシマサ)

18model

パワートレイン班

エンジン&電装担当

MoTeC とは、様々なモータースポーツで使用されているレーシングエンジンのチューニング用の ECU です。MoTeC を搭載することでエンジンの精密なコントロールが可能となります。

弊チームでは、かねてより始動実験を行っており、17model では MoTeC を搭載して試走を行う状態まで進めることができました。しかしながら、セッティングに苦戦し、大会で使用することは困難であるという判断に至ったため、17model では大会での使用は見送りました。

18model で MoTeC を搭載して大会に出場するために、製作期間からエンジン始動実験を行い、セッティングを煮詰めるようにします。また、シェイクダウン後は試走を行うことでエンジンの調整を行います。更に、シャーシダイナモを使用したセッティングやパワーチェックを行うことで評価体制の確立も目指します。

3. 12月の予定

- 合同報告会(12/2)
- 班内設計発表会(12/6~12/7)
- 安全祈願祭(12/8)
- 全体設計発表会(12/18~12/22)

K.I.T. Yumekobo Formula Car Project Monthly Report

編集：渡辺 基樹

発行：金沢工業大学 夢考房フォーミュラカープロジェクト

〒921-8501

石川県野々市市扇が丘 7-1

金沢工業大学 夢考房フォーミュラカープロジェクト

E-mail: kit_fmc@hotmail.com

ご意見・ご感想などございましたら上記までご連絡ください。